

令和6年度沼津市生活困窮者自立相談支援事業業務委託契約に係る
プロポーザル結果表

1 評価結果

| 評価項目 | | 配点 | A社 | B社 |
|-----------------------------|--|-------------------|-----|-----|
| 基本的な事項 業務実施体制 | (1) 事業実施に求められる知識や実績を有しているか | 60 | 50 | 52 |
| | (2) 業務計画、実施体制は具体的であり、各業務を遅滞なく行うことが期待できるか | 60 | 60 | 60 |
| | (3) 業務実施に適切に対応できる支援員を確保可能か | 30 | 30 | 30 |
| | (4) 個人情報の管理徹底を含めた十分な体制が構築できるか | 30 | 24 | 27 |
| 業務実施方法 自由提案 | (1) 生活困窮者の相談を受け、課題を分析し、適切なプラン作成、アフターフォロー等を継続的に実施できるか | 180 | 133 | 139 |
| | (2) 対象者に応じた効果的な就労に向けて具体的な支援計画があり、効果的な支援が期待できるか | 60 | 44 | 49 |
| | (3) 市、関係機関、他事業実施機関等との適切な連携をすることができ、つなぎの機関としての役割を果たすことができるか | 60 | 47 | 43 |
| | (4) 市民、企業に対し、積極的に事業の活動を効果的に広報できるか | 30 | 21 | 22 |
| | (5) 独自の提案の業務実施について、実現可能性があり、対象者への支援にさらなる効果が期待できるものか | 30 | 19 | 21 |
| | (6) 社会資源の開発・地域づくりについて、具体的な取り組みが提示され、適切な執行が期待できるか | 30 | 26 | 21 |
| | (7) 支援調整会議の運営を遅滞なく、適切に実施することが可能か | 30 | 21 | 21 |
| 合計 | | 600点 (100点×6人) | 475 | 485 |
| 平均評価点 (合計÷6) ※小数点以下第一位を四捨五入 | | 100 | 79 | 81 |

2 選定結果

B社を契約候補者として選定する。